

Ube Network for Climate Change Actions

Anniversary  
20<sup>th</sup>  
UNCCA



宇部市地球温暖化対策ネットワーク (UNCCA)

設立20周年記念誌

2002-2022



Ube Network for Climate Change Actions

Anniversary  
20<sup>th</sup>  
UNCCA



# 目次

<b>ごあいさつ・祝辞</b> .....	<b>3</b>
ネットワーク代表 渡邊 裕志 .....	4
宇部市長 篠崎 圭二 .....	6
前代表 溝田 忠人 .....	7
<b>UNCCAを支える人達</b> .....	<b>9</b>
副代表 今井 恵二郎 .....	10
幹事 浮田 正夫 .....	10
幹事 栗屋 千恵子 .....	10
幹事長 小金井 真 .....	11
幹事 新谷 浩 .....	11
幹事 有馬 活樹 .....	11
幹事 金 炫兌 .....	12
幹事 田村 知里 .....	12
幹事 新谷 弘昌 .....	12
幹事 村上 ひとみ .....	13
幹事 三好 保雄 .....	13
幹事 川崎 裕美 .....	13
監査 片岡 英文 .....	14
監査 岩崎 美穂 .....	14
パートナー 宇部市環境政策課 .....	14
<b>20年の歩み</b> .....	<b>15</b>
<b>事業紹介</b> .....	<b>27</b>
01. イベント出展 .....	28
02. カーボンオフセット事業 .....	29
03. ミニソーラーカー工作教室 .....	30
04. 廃材を用いたオモチャづくり .....	31
05. スタディツアー .....	32
06. 学校授業 .....	33
07. 段ボールコンポスト講習会 .....	34
08. 地球温暖化防止及び省エネに関するQ&A .....	35
09. 家庭省エネ合戦 .....	36
10. スマート通勤・環境にやさしい交通づくり .....	37
11. 学童・団体 .....	38
<b>資料編</b> .....	<b>39</b>
<b>本誌発行に賛助いただいた会員企業様</b> .....	<b>49</b>
<b>事業概要・アクセス</b> .....	<b>62</b>
<b>UNCCA事務局より(編集後記)</b> .....	<b>63</b>

ごあいさつ

---

祝 辞



# 宇部市 地球温暖化対策ネットワーク 設立20周年記念にあたり



ネットワーク代表  
渡邊 裕志

『宇部市地球温暖化対策ネットワーク』通称UNCCA(Ube Network for Climate Change Actions) は今から20年をさかのぼる2002年(平成14年)10月12日、この宇部市に誕生しました。

地球温暖化の問題が今日ほど切実に語られていなかった時代に、「地球温暖化対策」を正面から受け止め、立ち上がったこの市民活動。その背景にあったのは、1997年12月に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3京都会議)で採択された「京都議定書」でした。そこには、先進国及び市場経済移行国の温室効果ガス排出の削減目的が定められ、21世紀以降、地球温暖化問題に対し人類が中長期的にどのように取り組んでいくのかという道筋が示されていたのです。

我が宇部市ではこれにいち早く呼応する形で、2002年の宇部市新年互例会の席上、当時の宇部市長藤田忠夫氏の呼びかけにより、「産・官・学・民の相互理解と協力で環境共生都市を目指そう」との市民目標が示され、その秋には県内で初めての「宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)」が結成されました。

同2002年10月のその設立総会で、藤田忠夫氏は「地球温暖化対策で最も重要なのは、一人ひとりがライフスタイルを変えること。宇部市民が一体となった幅広い活動・対策が、国、世界の範となることを期待する」と挨拶、初代ネットワーク代表に宇部環境国際協力協会理事の中西弘氏(現山口大学名誉教授)を選任し、産官学民の宇部方式の精神にのっとり独自の市民活動の第一歩が踏み出されています。

初年度から数年間は、事務局が宇部市環境共生課に置かれ、「省エネナビモニター事業」「市内一斉ノーマイカーデー」「市地域省エネビジョン策定のためのワークショップ参加」などを掲げた活動が軌道に乗り始めます。

UNCCA発足3年後の2005年7月には、それまで市役所内に置かれていた事務局が、名実ともに民間に移される形で寿町の小さなビルの一室に引っ越しし、初代事務局長に石井隆氏(元NEC)の就任を得ています。この移動を機にUNCCAの活動のすそ野はさらに広がり、爾来一貫して、一人でも多くの市民の皆さまへの地球温暖化対策の意義普及と実践活動の推進に努めて来ました。

初代代表の中西弘氏(在任2002.10~2013.6 現山口大学名誉教授)、2代目代表溝田忠人氏(在任2013.6~2021.6 現山口大学名誉教授)始め、顧問や副代表、幹事長をお務め頂いた歴代役員の諸姉諸兄、及び産官学民それぞれの分野から参加頂き、

幹事、パートナーや監査のお役目をお引き受け頂いた皆さま、さらにはネットワークの運営を縁の下から支え続けて頂いた事務局の皆さまの、不断の努力と継続へのご尽力が、今日のネットワーク20年に繋がっているものと、あらためてここに感謝と敬意を表する次第です。

それでも、この20年の間に地球は温暖化への加速を早め、それに伴う豪雨や猛暑日の発生頻度は増加の一途をたどる事態に直面しています。その原因は人為起源の二酸化炭素CO<sub>2</sub>累積排出量とほぼ相関関係にあると帰結され、わが国でも温室効果ガス排出削減を継続的に進めていくことがより重要とされています。

2016年のCOP21で、「産業革命以降の世界の平均気温の上昇を2℃より十分に下回るものに抑えること」、「1.5℃に制限するための努力を継続すること」、「今世紀後半に温室効果ガスの人為的な排出と吸収のバランス(=排出量「実質ゼロ」:低炭素社会)を達成すること」などを骨子とした「パリ協定」が採択され、2021年のCOP26では、この年を初年度とするパリ協定適用開始が宣言されるなど、今や世界は「低炭素」から「脱炭素」への歴史的な大転換期を迎えています。

今年2022年3月宇部市で策定された第三次宇部市環境基本計画にも、温室効果ガス削減目標が明記され、「2030年度:2013年度比26%の削減を目指す」、「2050年度:実質排出量ゼロ」と、カーボンニュートラル実現に向けての取組みが宣言されました。

宇部市地球温暖化対策ネットワークUNCCAでは、これまでの20年間をここに振り返り、さらにまた新たな30年先の2050年度を見据えて、UNCCA宇部方式、すなわち産・官・学・民連携の要として、宇部市と共に“環境と成長の好循環”を実現するための“各分野のビジョンと対策の方向性”を明確に示した施策の実践や、相互の理解、分かりやすい情報の共有に努めてまいります。

その中心となる「脱炭素社会に向けた取組み」では、「再生可能エネルギーの最大限の導入拡大」や「徹底した省エネの推進」、さらには「二酸化炭素回収・有効利用」などの技術革新を後押しし、業務部門はもとより一般個人家庭でも貢献度が図れる「COOL CHOICE」運動を通じ、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買い替え、サービスの利用、ライフスタイルの転換など、地球温暖化対策に資するあらゆる賢い選択を促すことのできる啓蒙活動やイベント展開を進めていく所存です。

これからも一人でも多くの市民の方達に加わって頂き、地球温暖化対策の実効を求める継続的な活動に対する本ネットワークへのご理解ご支援を賜りたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 宇部市 地球温暖化対策ネットワーク 設立20周年に寄せて



宇部市長  
篠崎 圭二

宇部市地球温暖化対策ネットワークが設立20周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

貴ネットワークは、温室効果ガス削減に向け、産官学民の相互理解と協力のもと、地域における地球温暖化対策を協議、実践し、環境共生都市を実現するために2002年10月に設立されました。

その後、「地球温暖化対策の推進に関する法律」(以降「温対法」)に規定される「地球温暖化対策地域協議会」の登録を受けられ、家庭における省エネ推進活動や、段ボールコンポストの普及促進等の省資源・リサイクル活動、学校等での省エネ環境教育の実施など、民生・運輸部門を中心とした温室効果ガス削減に積極的に取り組み、多くの実績を積み上げてこられました。

渡邊代表をはじめとした会員の皆様のこれまでの御尽力に対し、敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

さて、国においては、2020年10月に、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。この宣言を受け、2021年には、温対法が改正されるとともに、国の地球温暖化対策計画やエネルギー基本計画が改定され、国を挙げてさらなる地球温暖化対策を推進していく姿勢が示されています。

このような中、本市におきましては、2021年度に策定した第三次宇部市環境基本計画に基づき、民生・運輸部門における温室効果ガス削減に取り組むとともに、排出量の大半を占める産業部門・工業プロセス部門につきましても、引き続き事業者と対話を重ねながら、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでまいります。

今後とも、貴ネットワークと緊密に連携しながら、持続可能な社会の実現のために、チーム宇部市で一丸となって地球温暖化対策を推進したいと考えておりますので、引き続き、御支援・御協力を賜りますとともに、貴ネットワークの益々の御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念して御挨拶とさせていただきます。



# 宇部市の自然と 対話しよう

前代表  
溝田 忠人



宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)の活動は環境教育に重点が置かれています。その中で私は主に「ソーラーカー工作に協力してきました。地球を救うためにも、人の原点は「もの作り」、子ども達に何かを作る経験を沢山して欲しいからです。

最近SDGs「持続可能な開発目標」が人間社会の目標ですが、人間は、地球上の動植物、細菌・ウィルスなど微生物も含めて共生しています。「持続可能」について、「何年間持続するの?」と問われても答えに窮します。人がチンパンジーと区別されて700万年;現生人類ホモサピエンスがそれらしくなって20万年;産業革命以後の文明は2-300年;でしかない。地球上の人間以外の動物に「持続」について尋ねてみたい。



宇部市の溜池でよく見かけるオシドリに聞いてみよう。『君はいつからそんなに美しい姿をしているの?雄達は、ほとんど同じに見えるけど不都合ないの?雌は結構地味だけど、どこが魅力的なの?』  
「我々鳥は恐竜絶滅以後6,000万年間進化したの。オシドリはどんぐりの実を食べるから、温帯のカシ、シイ、クヌギ、ナラ、ブナなどの森が進展してから増えたかもね。水鳥だから日本では灌漑の溜池

が沢山できて増えた、ということは人間のおかげ。同じように見えるのは、私達には個性はいらない。恋する瞬間の出会いが重要。沢山いても1羽の目に入るのは数羽だものね。そういうやり方で持続してきた。人間がいなくなっても、しばらく溜池は残るから心配ないよ。人間は最近、個性的、個性的というけれど、私達にいわせれば、あるがままの個性!ほんのわずかの違いを強調しないで受け入れる生活、これが重要。そうしているうちに雌雄は区別できるが同性同士はほとんど区別できない集団になったのよ』『それでも人間から見ると、とんでもなく美しい』『いろいろ苦労があったのよ、猛禽類に襲われるから、隠れるか?戦うか?第3の道か?私たち雄は、みんな派手に美しく、個性を殺し、雌を隠し、集団の生存確率を最大にしたの。人は脳を発達させて、戦わずして生き残る知恵に気づき始めたのね。未熟な残存者(のこりもの)もいるけどね。』『それにしても飛べるのはうらやましい』『人は飛べなくても、交換する情報は生物界で最大の拡散力を持っているから持続可能性を考えるようになったのではない?ただし上手に使わないとね!



(写真撮影は全て宇部市内の溜池にて)



宇部市地球温暖化対策ネットワーク

# UNCCAを支える人達

UNCCA support members





## UNCCAへの想い

副代表  
UBE(株)渉外部インフラ担当部長  
**今井 恵二郎**

UNCCAの強みは、やはり何といっても目指すべき目標がブレていないことです。手段や方法はいろいろあり、千差万別ですが、UNCCAが構築したネットワークによって共有し、宇部市民の私たちが道から外れないようにガードしてくれています。

設立から20年、全くブレていないのはもちろんのこと、世界の方がSDGs然り、カーボンニュートラル然り、UNCCAの方に近づいてきています。しっかりとこのまま、もう10年、20年、地球に暮らす宇部市民の道しるべとして、この歩みを今後も力強く、続けていって欲しいと思います。

## UNCCA20周年を祝して

幹事  
NPO法人うべ環境コミュニティー副理事長  
**浮田 正夫**

20周年おめでとうございます。私とUNCCAとの関わりも20年になると思います。伝統的に事務局がしっかりしている組織で、幹事長時代も含め長年関わらせていただいている割にはさほど役に立たなかったことを反省します。事業も多彩なプログラムを、着実に実施され、敬意を表するものです。

昨年度からは銀天エコプラザ4階に事務室を構えられ、以前より一段と交流がしやすくなりました。我々はESDの推進に力を入れています。宇部市の省エネ・環境出前講座の窓口を務めていただいている、大変お世話になっています。カーボンニュートラルに向けて益々重要な役割を担われることになると思います。



## UNCCAと私

幹事  
宇部友の会中国部中央委員  
**栗屋 千恵子**

UNCCAとの出会いは、17年前に家庭の女性目線の意見が聞きたいと声をかけていただいたことでした。幹事会で宇部市や企業、他団体の取り組みを知ることはいつも勉強になりますし、総会の講演もどんなお話が聞けるのかと楽しみです。

宇部友の会は6月に創立90周年を迎えました。衣・食・住・家計・子育てなど生活を通して学び、その実践をもって社会へ働きかけています。環境については「きれいな地球を次の世代へ」をテーマに、CO2を減らすために電気、ガス、水道、灯油、ガソリンの使用量を記録し、前年より減らす工夫を聞き合い、実行に励んでいます。家計簿で予算を立て適量の暮らしを励むことは、まるごとSDGsにつながります。

また、UNCCAとは鍋帽子®作りや段ボールコンポストのご縁もありましたので、今後も何かコラボの機会があれば願っています。



# UNCCA設立20周年によせて

幹事長

山口大学大学院創成科学研究科 教授

小金井 真

宇部市はSDGs未来都市として、地域エネルギー・再生可能エネルギーの導入促進、環境保全対策の推進などに積極的に取り組んでいます。宇部市には「宇部方式」と呼ばれる産官学民が一体となって環境保全等への取り組みを行ってきた歴史があり、この精神はUNCCAにおいても引き継がれています。

私は2013年より浮田正夫先生の後任としてUNCCAの幹事長を務めております。近年、風水害などの自然災害の頻度が増しており、その規模も大きくなっています。我々を取り巻く空気は温度が高いほど水分をたくさん含めるようになる性質がありますので、地球温暖化によって空気温度が高くなると、大雨や大雪の被害がますます増えることとなります。UNCCAの活動の重要性、存在意義がますます高まっていると言えます。

## UNCCAの活動を通じて

幹事

新光産業(株)取締役経営管理本部長

新谷 浩

現在、私は、勤務する会社(新光産業)において、カーボンニュートラルに取り組んでいます。地球温暖化の問題については、世界中で大きくクローズアップされていますが、私どものような中小企業では、地球温暖化に対する問題意識は根付いているものの、具体的な対策はまだ十分とは言えません。しかしながら温暖化対策は、もはや待ったなしの段階です。工場等の設備面での対策に加えて、UNCCAの20年にわたる活動の実績を参考にさせていただき、社員一人一人が日頃の生活の中で地球温暖化を防ぐ行動を行えるよう、具体的な指針や行動実例を共有していきたいと考えています。

これからもUNCCAの活動を通じて、地域における地球温暖化防止に取り組んでまいります。

## 地球温暖化への取り組み

幹事

セントラル硝子(株)環境安全マネジメント部長

有馬 活樹

私は現在、環境・安全衛生関連の管理業務に携わっており、地球温暖化防止についても工場運営のなかで様々な取組を推進していく立場にあります。

UNCCAとも業務にて関わりを持つようになりましたが、他の協議会等と異なり、小規模ながら多様な職域の方々が集って議論することで家庭のCO<sub>2</sub>削減に向けた地道な取り組みをされており、一個人として大変刺激を受けております。先日、相手にせず機嫌が悪い愛犬ココアを横目に、自宅の窓際へゴーヤの苗を植えたところです。

企業としての大きな施策も重要ですが、各工場、店舗、家庭それぞれ一人ひとりが温室効果ガスの削減を意識し、電気をコマ目に入り切りしたり、ゴミをリサイクルして減らしたり、グリーンカーテン等で室内外の環境を整えたりといった、日常でちょっとした行動をとるだけで、そのおおよそ一億倍(成年人口倍)の効果が得られるのだということを改めて思い知らされます。子供達を含めるとさらに大きなものになります。

今後も各企業に対してPRを強化し、情報を発信いただきたいと思います。そうすることにより、自ら考え、出来ることを率先して実行する風土が芽生え、前述の取組みに繋がっていくのだと思っています。

# 建物における水素の製造と利用

幹事

山口大学大学院創成科学研究科 助教

金 炫兌

水素は天然ガス、石油、石炭などの化石燃料を熱分解、燃焼、蒸気改質などの技術によって製造出来るがその過程でCO<sub>2</sub>が発生する。最もクリーンな方法は再生エネルギーを用いてバイオマス・水を電気分解、熱分解、光分解する方法である。私は建物に設置した太陽光発電と水素の製造に非常に興味を持っている。太陽光から発電した電気を建物に直接利用しているが、再生エネルギーの発電量は季節・時間帯によって異なるため、発電量が足りない時は外部から電気供給が必要であり、余りの電力は電気会社に逆流する場合が多い。この余剰電力を用いて純水を電気分解すれば、水素の製造が可能である。製造した水素を貯留し、水素燃料電池で利用すれば、建物に必要な熱と電気として利用可能である。建物における水素の製造及び利用のためには種々の課題があるが、SDGsの一つと考えたい。

## UNCCAと共に

幹事

(株)エフエムきらら取締役

田村 知里

FMきららも2022年8月4日で20年を迎えました。株主の方からUNCCAを紹介していただき、あれから20年UNCCAと共に年齢を重ねてきました。まちの電器屋さん60店とUNCCAとFMきららでLED電球の買い替えキャンペーンや、小学生に環境紙芝居を作成し地球温暖化対策の大切さを紹介、省エネ合戦など宇部市、UNCCA、FMきららで「COOL CHOICE」の啓発活動、ラジオで啓発番組等、常に協力し合いながら市民のみなさんに地球温暖化対策の大切さを伝えてきました。私自身も環境の事を少しずつ勉強することができ知識を得ることが出来ました。

今後も継続して地球温暖化対策啓発の手伝いができるように、今頑張っているYOGAを極め体力強化をしてUNCCAに協力していきたいと思えます。

## 私の地域貢献活動

幹事

宇部市環境衛生連合会副会長

新谷 弘昌

私は地域貢献を基本とした活動を色々と抱えています。宇部市環境衛生連合会（環衛連）では副会長として会全体のサポートを行い且つ個別では段ボールコンポストの普及促進に携わっています。この活動では導入教育だけでなく、実施後のサポートにも力を入れ、少しでも多くの人が継続して実施できる様フォローしています。住居がある西宇部地区では自治会長を長年務めると共に地域コミュニティーの活動（環境・福祉）に関わっています。地域活性化に関わるアイデア出しは、自分自身を活性化させる意味でも積極的に行っていきたいと考えています。

UNCCAの活動は地味な活動ですがもっと市民が目を向けてくれれば良いと思えます。

# UNCCAの思い出、 エコな自転車利用促進のこと

幹事

うべ交通まちづくり市民会議会長

村上 ひとみ

便利すぎるマイカーライフを見直し、時々自転車通勤やバス通勤を始めたのが2010年頃でしょうか。その頃、UNCCAで地球環境基金を申請し、スマート通勤の啓発が始まり、自転車活用推進研究会の小林成基さんが宇部市で講演されました。UNCCAで兼久さん他と宇部市サイクルマップを作る際には、皆で道路の幅員や交通量を採点して、おすすめ自転車ルートを表示して配布しています。

同じ頃、持続可能な交通を目指して、うべ交通まちづくり市民会議が発足し、市内の自転車走行環境の改善を市に要望する一方、高校などと連携して、交通ルールの啓発に努めています。こうした活動では、アンカのスタッフにも折々、応援いただいています。

自分は昨年春、山口大学を定年退職し、NPOうべ環境コミュニティーに週1日勤務しています。環境活動や防災まちづくりに関わりつつ、ジョギングや低山歩きで自然に親しむ晴耕雨読の日々です。



## 小学校教員の立場から

幹事

宇部市立恩田小学校教員

三好 保雄

定年退職後も再任用教諭として学級担任を続けています。多くの素敵な子ども達に出会ってきました。小学校教員の立場からUNCCAにずっと参加させていただいています。子ども達には、持続可能な社会の創り手に育ってほしいです。では、何を教えて行けばいいのか。

みんなが、大自然の法則にあった生き方・生活の仕方をする。この大自然を設計し造られたデザイナー（創造主・神様・仏様）を意識すること。さまざまな利権に左右されることなく国民に正しい情報が行き渡り、選択できる世の中になってほしいなと思っています。



## エシカルなお買い物

幹事

生活協同組合コープやまぐち理事

川崎 裕美

エシカルとは、直訳すると倫理的という意味です。生協では、地域や環境、社会や人々に配慮してモノやサービスを買うことを「エシカルなお買い物」と表現し、積極的に応援しています。

お買い物に行くときには、「エコバッグの持参」「今日は車を使わずに自転車移動」を心がけてみる。お買い物をするときには、「美味しい、価格、便利、安全…」といった基準に、「マークがついた商品」「環境にやさしい商品」「買うことで基金が積み立てられる」などの視点をプラスして商品やサービスを選択してみる。など、少し意識を変えて、小さなことからエシカルなお買い物をするだけで、知らず知らずのうちに環境や社会への貢献につながっているのです。

これからも、環境や社会に配慮した取り組みをUNCCAと共に続けていきたいと思っています。



# UNCCA設立20周年によせて

監査

宇部市市民活動課地域支援係

片岡 英文

2021年3月に37年間勤務した宇部市役所を退職しました。

現在、再任用職員として宇部市市民活動課で地域の活性化に取り組んでいます。休日には高校の後輩が運営している山口市の環境NPOを手伝っており、多忙な日々を送っています。炎天下での草刈り等肉体労働もありますが、これも地球温暖化防止への貢献と考え頑張っています。

UNCCAの監査を2010年から始めて12年になります。UNCCAの歴史の半分以上のお付き合いです。長い様であつという間でしたが、これからも体力、気力の続く限り続けたいと思います。

設立20周年おめでとうございます。カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向け、益々のご活躍を祈念いたします。

## UNCCAの活動

監査

個人

岩崎 美穂

コロナ禍で登山をはじめ、今は毎週のように体力に合わせて楽しみながら近くの山へ登っています。山々の自然に触れる機会が増える中、この美しい自然を後世に残したいとの思いが膨らみ、改めて気象変動や環境問題への意識が高まってきたと感じています。ゴミの出ないような登山に努めたり、山肌にある風力発電を見て自然エネルギーを意識したりと、環境を守るために出来る事は人それぞれですが、自分事として出来る事から進めていこうと思う日々です。

UNCCAの活動は、そんな思いを持った人たちが、様々な立場から地球温暖化に取り組んでいて、そしてまた、たくさんの人たちが有機的に結びついている素敵な団体だと思います。山口県の美しい景色を未来に残すためにも、UNCCAの活動をこれからも応援しています。



宇部市役所

## 2050年カーボンニュートラル 実現にむけたUNCCAの役割

パートナー

宇部市環境政策課

国が一昨 autumn に掲げた2050年カーボンニュートラルに関して、これまで多くの議論が交わされ、その実現のハードルが非常に高いこと、一人ひとりが高い意識を持たなければ、なし得ない課題であることは明白です。宇部市においても同様で、産官学民が足並みを揃え、持続可能な地域づくりに向けた歩みを行う必要があります。その中であつて、UNCCAの役割はとても重要で、カーボンニュートラル実現のベースとなる市民意識の変革に関して、市民目線による周知啓発活動を実施し、自発的環境行動を促すことができる数少ない市民活動団体です。

今後も引き続き行政等と連携しながら、次世代に豊かな地球環境を残すため、日々の活動を行っていければと思います。



# 20年の歩み

20 years of history

---

2002年 >>> 2022年

---





2002/設立総会記事  
(ウベニチ新聞2002.10.15)



2002/設立総会



2002/設立総会



2003/市民パワー祭(手作りクイズ)



2003/市民パワー祭(ソーラークッカー)



2003/市民パワー祭(ダンス)



2003/市民パワー祭(チラシ)

# 2002 平成14年度

2002  
年度

平成14年度

- 10月 UNCCA設立
- 12月 環境省に地域協議会登録  
分科会として活動開始  
市内一斉ノーマイカー/パワー祭
- 2月 市民パワー祭参加
- 3月 市内一斉ノーマイカーデーを実施

2003  
年度

平成15年度

- 4月 省エネ生活様式/環境教育/  
環境システム開発/  
まちづくり・市民共同発電
- 12月 FMきららにて番組提供開始(18回)
- 3月 会員への環境教育活動支援が開始



2004/新天町土曜日



2006/宇部市リサイクルフェア



2007年  
なの花プロジェクト  
青空の中へ  
(飯田一仁)



2005/なの花プロジェクト



2006/宇部まつり



2005/市役所→事務所移転



お知らせ  
★下記に掲載する温暖化対策標語を募集！ 標語には粗高漢字、名前欄(ニックネーム、匿名可)  
【2007年9月】

2005/ホームページ開設

# 2005

平成17年度

2004  
年度  
平成16年度

- 7月 新天町土曜市に参加(～8月)
- 8月 地球温暖化対策キャンペーン(フジグラン宇部)
- 10月 宇部市リサイクルフェアに初参加

2005  
年度  
平成17年度

- 7月 市役所から事務所へ移転・民間団体へ移行
- 9月 菜の花プロジェクト(～3月)
- 11月 宇部まつりに初出展  
ホームページ開設



2006/学校での環境教育



2006/マイバッグコンテスト&展示会  
大賞(部坂) 準大賞(矢内)



2007/ソーラーマイレージクラブ



2007/マイバッグ環境大臣賞  
優秀賞(奥橋チエ子)一反の浴衣地から



2007/下水道フォーラム



2007/トメリンピック(2008/チラン&表彰状)



2007/全国フォーラム(宇部日報2007.10.18)



2007/宇部マテECO CONCERT



2007・2009/省エネ電球促進事業ポスター

# 2006

平成18年度

2006  
年度

平成18年度

- 6月 学校への環境教育(講師派遣事業)開始
- 10月 マイバッグコンテスト開催
- 11月 マイバッグ展示会



2007  
年度

平成19年度

- 8月 ソーラー・マイレージクラブ事業開始(~2008年度)
- 9月 わたしがつくったマイバッグ環境大臣賞に応募(優秀賞受賞1名)
- 10月 下水道環境フォーラムinうべ開催  
温暖化トメリンピックinやまぐち発表会(奨励賞受賞)
- 11月 宇部市グローバル500賞受賞10周年記念事業  
「環境首都を目指す自治体 全国フォーラムin宇部」開催
- 12月 「地域連携による省エネ電球促進事業」実施
- 3月 宇部マテECO CONCERTを共催



2008/地球温暖化防止キックオフ



2008/E-cycleセミナー



2008/太陽光発電設備見学会(再春館製薬所)



2008/省エネマスター養成研修会&ステッカー



2008/ソーラークラブマイレージ  
全国入賞者表彰



2008/  
グリーン電力証書会場掲示  
(宇部マテエココンサート)



2009/  
低炭素地域づくり  
スマート通勤ポスター  
サイクルマップ



2009/省エネ相談窓口開設(宇部日報2009.6.13)



2009/エコ学習トランク講座



2009/自転車発電体験

# 2009

平成21年度

2008  
年度  
平成20年度

- 6月 地球温暖化防止キックオフイベント「宇部・山陽小野田・美祿地域連携によるストップザ温暖化!!」開催
- 7月 E-Cycleセミナー開催
- 9月 太陽光発電設備見学会実施(再春館製薬所)
- 10月 省エネマスター養成研修会
- 3月 全国入賞者表彰(ソーラー・マイレージクラブ事業)

2009  
年度  
平成21年度

- 5月 グリーン電力証書購入・仲介開始
- 6月 省エネ窓口開設  
エコ学習トランク環境講座を実施
- 7月 低炭素地域づくり面的対策推進事業 受託  
スマート通勤キャンペーン、  
スマート通勤モニター・E-Cycleモニター 実施、  
自転車利用促進(サイクルマップ作成等)
- 10月 自転車発電体験実施  
(宇部市リサイクルフェア)



2010/  
サイクルモニター・ドライブモニター・  
交通家計簿モニター(チラシ)



2010/家電エコポイント・住宅エコポイント



2010/ミニソーラーカー



2010/宇部市エコフェア



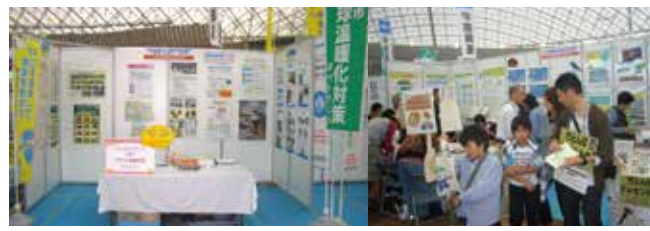
2010/  
カーボン・オフセットセミナー



2011/節電コンテスト(チラシ)



2010/山口新聞(低炭素杯)  
(山口新聞2011.2.6)



2010/やまぐちいきいきエコフェア



2010/植樹祭



2011/レンタサイクル  
(チラシ)



2011/交通まちづくりセミナー

# 2010 平成22年度

2010  
年度

平成22年度

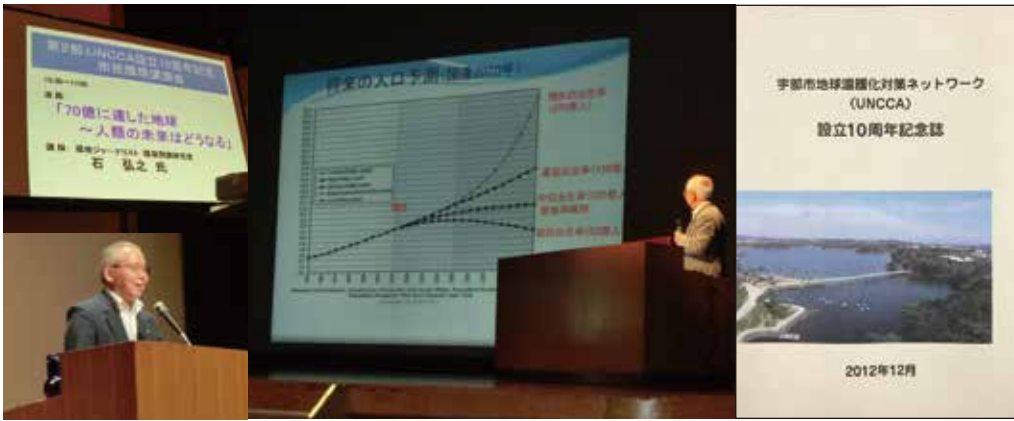
- 5月 交通による地球温暖化防止県民運動モデル事業 受託  
サイクルモニター・ドライブモニター・交通家計簿モニター
- 6月 エコポイントの環境寄附対象団体に選定
- 8月 カーボン・オフセット啓発セミナー
- 10月 宇部市エコフェア初出展  
やまぐちいきいきエコフェア初出展
- 11月 ミニソーラーカー工作教室開始
- 2月 低炭素杯2011にて優秀賞受賞
- 3月 CO<sub>2</sub>吸収源の森植樹祭を開催(第1期)

2011  
年度

平成23年度

- 4月 環境にやさしい交通づくり推進業務 受託  
エコ通勤の普及拡大/スマート通勤賛同事業所  
レンタサイクル社会実験  
節電コンテスト
- 2月 交通まちづくりセミナー開催
- 3月 CO<sub>2</sub>吸収源の森植樹祭を開催(第2期)





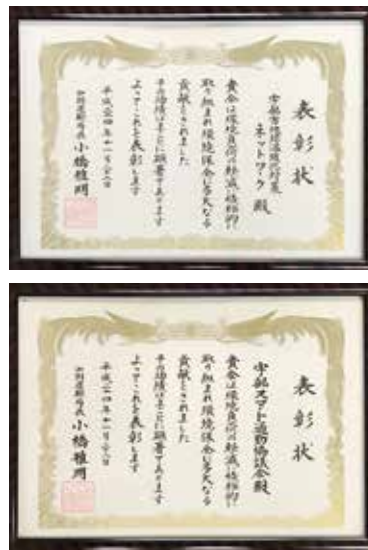
2012/UNCCA設立10周年(記念講演会)



2012/省エネアイデア(チラシ)



2012/宇部空港エコイベント



2012/表彰



2013/スタディツアー(対馬→宇部)



2013/エコキッズアワー



2013/充電式ミニソーラーカー工作



2013/ごきげん未来フェスタ

# 2013

平成25年度

2012  
年度  
平成24年度

- 4月 UNCCA設立10周年  
記念講演会/記念誌発行/看板設置
- 6月 FMきららにて番組提供開始  
エコポイント寄附活用
- 7月 夏の省エネアイデア募集
- 8月 宇部空港にてエコイベント  
(ソーラー飛行機の工作・自転車発電等)
- 10月 環境サロンを共催(うべ環境コミュニティー)
- 11月 スマート通勤について中国運輸局長  
表彰を授賞

2013  
年度  
平成25年度

- 4月 スタディ・ツアー事業  
(対馬・水俣・宇部間の相互ツアー)開始
- ひおき会議  
エコキッズアワー
- 11月 充電式ミニソーラーカー工作教室開催  
ごきげん未来フェスタ初出席





2014/エコ学習トランクリニューアル



2014/ハイブリッドミニソーラーカー工作教室



2014/ミニ風力発電工作教室



2014/まちなかエコ市場



2014/自転車セミナー



2015/周防大島ミニソーラーカー工作教室



2015/エコドライブ教室



2015/自転車まちづくりシンポジウム (宇部日報2015.11.24)



2015/エコレンジャー表彰式&チラシ

# 2014 平成26年度

2014  
年度

平成26年度

- 6月 エコ学習トランク紙芝居のリニューアル
- 7月 ハイブリッドミニソーラーカー工作教室(～2015年度)
- 8月 ミニ風力発電工作教室
- 11月 まちなかエコ市場初出席
- 2月 自転車にやさしい地域づくりセミナー開催

2015  
年度

平成27年度

- 4月 周防大島町にてミニソーラーカー工作教室
- 7月 エコレンジャープロジェクト FMきららと実施
- 11月 自転車シンポジウム(うべこまちとコラボ) エコドライブ教室開催







2016/地域教育向上プロジェクト



2016/周防大島スタディツアー



2016/宇部高専コラボ 工作指導学習会



2016/環境首都創造フォーラム



2017/自治会向け家庭の省エネ講座



2017/子どもまつり



2017/エコレンジャー入隊式&報告会



2017/省エネキャンペーン



2017/ラジオ エコキッズアワー

平成29年度

2017

2016  
年度

平成28年度

- 6月 こども達の生きる力を育むための地域教育向上プロジェクト 参画
- 8月 周防大島スタディツアー  
ミニソーラーカー工作教室  
(宇部高専とコラボ)
- 1月 環境首都創造フォーラム参加  
および協力
- 2月 IPCC地球温暖化防止  
コミュニケーター登録

2017  
年度

平成29年度

- 4月 自治会向け「家庭の省エネ実践講座」開始  
子どもから家庭の省エネを拡げる  
「エコレンジャープロジェクト」  
(トヨタ助成)  
「省エネファミリープロジェクト」  
(FMきららと実施)
- 5月 新天町子どもまつり初出展
- 6月 まちなか省エネキャンペーン開始
- 7月 ラジオ番組「エコキッズアワー」放送(全34回)



2018/ホームページ刷新



2018/省エネ環境教育(ごみ教育)



2018/ESDうべ推進審議会研修会



2018/かねこキッズまつり



2018/  
ラジオ  
サテライト  
放送



2019/校区対抗家庭省エネ合戦(ラジオ出演)



2019/校区対抗家庭省エネ合戦(表彰式)



2021/まるごとCOOLCHOICE  
(ソーラーカー工作)(省エネクイズ)

# 2018 平成30年度

2018  
年度  
平成30年度

- 4月 ホームページ刷新、SNS(Facebook、LINE)活用
- 5月 省エネ環境教育にごみ教育が追加
- 6月 ラジオ番組「しっちゃん?COOL CHOICE」放送(全34回)
- 8月 ESDうべ推進協議会 参画
- 10月 かねこキッズまつり参加

2019  
年度  
平成31/  
令和1年度

- 4月 校区対抗省エネ合戦(夏季)
- 11月 まるごとCOOL CHOICE in Library 初出展





2020/チーム対抗家庭省エネ合戦(表彰式)



2021/事務所移転



2021/段ボールコンポスト



2021/周防大島工作教室



2021/ショートムービーコンテスト(チラシ)

# 2022

令和4年度

2020  
年度  
令和2年度

- 4月 チーム対抗家庭省エネ合戦
- 6月 コロナ禍での総会書面決議  
エフエムきらら  
「しゅちよる?COOL CHOICE」  
放送(全30回)

2021  
年度  
令和3年度

- 4月 事務所移転(銀天エコプラザ)
- 8月 周防大島工作教室
- 11月 省エネ環境教育に段ボールコンポスト講習会を追加
- 2月 山口市地球温暖化対策地域協議会と交流(WEB会議)

2022  
年度  
令和4年度

- 5月 20周年記念事業(～11月)  
地球温暖化防止を訴える  
「ショートムービーコンテスト」
- 12月 20周年記念誌発行



# 事業紹介

---

UNCCA Business



# 01 イベント出展

UNCCAでは毎年宇部市やその関連団体が主催する様々なイベントに出展し、地球温暖化対策の啓発・周知を行っています。



エコフェア2010 自転車発電  
(宇部市長)



宇部マテエココンサート2009  
(出演者)



子どもまつり2018  
ソーラーカー工作



ごきげん未来フェスタ2015  
ブースの様子



省エネキャンペーン2019  
(ゆめタウン)



宇部まつり2018  
自転車発電

## 実績

- 宇部市主催の各種環境イベント  
(リサイクルフェア・エコフェア・ごきげん未来フェスタ・まるごとCOOL CHOICE in Library)
- 山口県主催の各種環境イベント(やまぐちいきいきエコフェア・やまぐちバス博)
- 宇部まつり                      ■ 新天町子どもまつり                      ■ 宇部マテECO CONCERT
- まちなかエコ市場            ■ 省エネキャンペーン(ゆめタウン宇部、フジグラン宇部、等)

# 02

## カーボンオフセット事業

イベント開催で使用する電力、燃料が排出する炭酸ガスを植樹、グリーン電力でオフセットする事業です。

宇部市イベント、企業イベント及びUNCCAイベントで実施されています。



現在の CO<sub>2</sub> 吸収源の森



メンテナンス作業の面々



宇部興産グループチャリティーコンサートでの展示



植樹祭 (2011年3月4日)



グリーン電力証書

### 実績

- 宇部興産グループチャリティーコンサート(2009年～)
- 宇部マテECO CONCERT(2009年～2015年)
- 炭酸ガス吸収源の森植樹・メンテナンス(2010年～)
- UNCCA総会及び活動(2012年～)
- 宇部まつり(2011年～2018年)
- ごきげん未来フェスタ(2014年～2017年)
- 宇部日报社100周年記念プレイベント小林愛美ピアノコンサート(2011年)

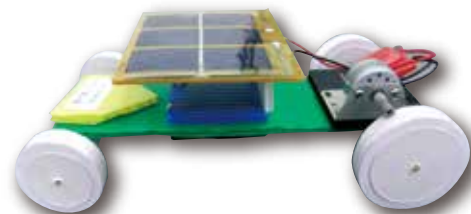
# 03 ミニソーラーカー 工作教室



ミニソーラーカー1号機

2010年太陽光発電の啓発・普及と未来を担う科学少年・少女の育成を目的に環境イベントに於いて開始しました。

2012年小学校高学年を対象に夏休み工作教室を開催。以後、工作教室を継続、12年間で49回、1,325人の子どもが参加しました。



ミニソーラーカー21号機

## ■イベントでの工作教室

(新天町こどもまつり、市主催環境イベント等)

小学生を対象に工作と啓発パネルの展示。

## ■夏休み工作教室

小学校3～6年生を対象に講師による自然エネルギーや省エネの教育と工作。太陽光発電を知識と体験で学び、また夏休みの自由研究のテーマとして、人気の高い教室です。



新天町こどもまつり



工作キット製作



夏休み工作教室



21号機工作キット

## ■工作キット

UNCCA事務局とボランティア指導員によりキットを自製し、工作指導も行います。これまで製作したミニソーラーカーは20種類以上で、材料費等一部を財団法人等の助成により実施しています。

## 実績

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
実施回数	2	2	4	5	5	6	6	3	4	4	3	5	49
参加人数	123	73	82	135	125	144	173	69	120	115	79	126	1325

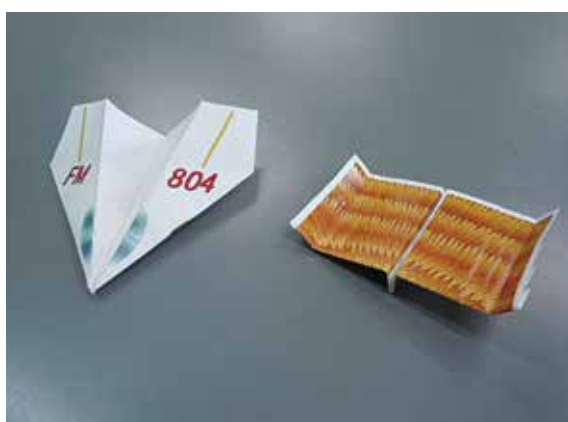


# 04 廃材を用いたおもちゃづくり

家庭からでる廃材を利用しておもちゃを作る工作教室です。  
子ども達のモノを大切にする心や、モノづくりの知恵を育てます。



## 折り紙ヒコーキ



**材料** 使用済みコピー紙、ちらし、等

**実績** 山口宇部空港夏休みイベント  
(2012年、2014年～2015年)

## 発泡スチロールヒコーキ



**材料** 発泡スチロール、くぎ、両面テープ

**実績** まるごとCOOL CHOICE  
in Library(2020年)

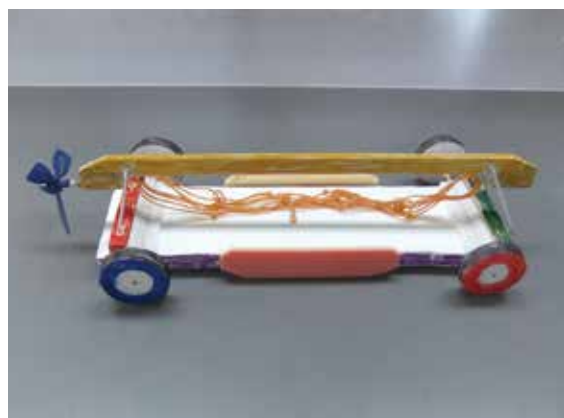
## ペットボトルソーラーカー



**材料** ペットボトル、プラダン、竹串、アルミ線、  
ソーラーパネル、モーター、その他

**実績** ■ごきげん未来フェスタ(2016年)  
■新天町こどもまつり(2017年～2018年)  
■宇部まつり(2017年～2018年)

## 水陸両用プロペラカー



**材料** 発泡スチロール、プラダン、竹串、板、  
アルミ線、プロペラ、輪ゴム、針金

**実績** 省エネ・環境教育(2021年)

# 05 スタディツアー

『スタディツアー』事業は、2012年7月に宇部市において開催された「～地域から持続可能な社会をつくる～中国・九州地区環境先進自治体首長サミット」において、水俣市、対馬市、宇部市の3市長により、3市が連携と交流を深め地域から持続可能な社会づくりを行う共同宣言がなされ、これに連携する事業として翌年度(2013年度)より始まりました。

具体的には、長崎県対馬市及び熊本県水俣市の小中高校生を宇部市に受け入れて、地元の小中高校生と交流を計りながら、『宇部の環境』を学習して貰ったり、逆に、宇部市民や宇部の子供たちを対馬市や水俣市に派遣して、派遣先の子供たちと交流を重ねながら、当地の歴史や環境について学習を行う事業を行いました。また、これらの経験を活かし、UNCCA独自に周防大島へ向けて同じ趣旨のスタディツアー事業を実施しました。

過年度の実績は以下の通りです。

年度	子ども達の受入れ		子ども達の派遣			【凡例】
	水俣市	対馬市	周防大島	水俣市	対馬市	
2013年度(H25)				◇ ○	○	○ 小学生
2014年度(H26)	○	○				○ 小学生
2015年度(H27)					○	○ 小学生
2016年度(H28)		○	◎			○ 小学生
2017年度(H29)	□			○		○ 小学生

- 【凡例】
- 小学生
  - 中学生
  - 高校生
  - ◇ 一般市民
  - ◎ 親子



2013年度/スタディツアー報告会



2015年度/対馬行き出発式  
(宇部市役所前)



2015年度/対馬行き  
(漂流ゴミ調査)



2016年度/対馬より中学生受入  
(常盤公園)



2016年度/水俣へ小学生派遣  
(水俣病の学習)



2017年度/水俣より高校生受入  
(市内高校生との交流会)

# 06 学校授業



『学校授業』事業は、大きく2つに大別されます。

1つは2006年からスタートした事業で、省エネ・環境教育推進事業・環境教育メニューとしてホームページ上に示されている項目の中から、各学校の関係者が選択した項目を要請に基づき、実施するもので、UNCCA職員を含めた講師を派遣し、学校の授業の一環として講座を開くものです。

もう1つの事業は、2018年より宇部市役所(廃棄物対策課)とタイアップして、宇部市内の全小学校(4年生)を対象として行う授業です。こちらはクラス対抗のゲーム要素を組み込んだ正しい『ごみ分別』の方法やリサイクルの必要性などを授業しています。



2014年度／藤山小学校における授業風景



2018年度／常盤小学校における授業風景



2020年度／恩田小学校におけるごみ分別授業風景



2019年度／神原小学校におけるごみ分別ゲーム風景

過年度の実績は以下の通りです。

		年度	2006~2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
一般 学校授業	回数		22	3	2	1	1	4	6	3	3	3	48
	受講者数		2402	262	123	20	104	452	402	256	129	256	4406
ごみ 分別教育	回数								9	14	16	16	55
	受講者数								586	967	806	910	3269

## 07

## 段ボールコンポスト講習会

『段ボールコンポスト講習会』の事業は、2018年9月に省エネ教育推進事業の一環として新川小学校の4年生を対象とした授業から始まりました。この時は宇部市役所・廃棄物対策課の職員が講師を務め、UNCCAは経験者をサポート役と派遣することから始まりました。2019年度には同じ枠組みで講習会を1件実施しましたが、その後事業枠組み構築の模索が続きました。

2021年度からは宇部市環境衛生連合会(略称:環衛連)と連携し、宇部市(環境政策課)の委託を受けて、宇部市在住の一般市民のグループ向けに、地球温暖化防止の啓発活動と共に、段ボールコンポストの実施方法を判り易く伝授・講習する会を開催するようになりました。

過年度の実績は以下の通りです。

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
実施体制	サポート役	サポート役	—	講師&サポート
対象者	小学4年生	小学4年生	—	一般市民
実施回数	3回	1回	—	5回
受講者総数	約70名	約130名	—	43名



2018年度/神原小学校における授業風景



2018年度/原小学校における実習風景



2021年度/宇部友の会&FMきららの皆さんへの講習会風景



2021年度/西岐波での講習会風景

# 08

## 地球温暖化防止及び省エネに関するQ&A

『地球温暖化防止及び省エネに関するQ&A』事業は、2009年に始まりました。

当初は事務所内に窓口を設け、受付時間を設定し、担当者を決めて行っていました。質問事項の減少と共に、イベントを催す出先に窓口を設けたり、電話やメールで問合せを受けたりした事項を、書面で回答し、ホームページ上で公開する形で行っております。



### 地球温暖化防止、省エネに関する相談

相談を希望される方は、この用紙に記入の上、下記までお送りください。

**送信先 FAX 番号:050-1298-4065**

宇都市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)  
省エネヘルプデスク(SEHD) TEL&FAX:050-1298-4065  
〒765-0032 宇都市青野二丁目11-28  
E-Mail 田中:usmchome01@bb.bb.ne.jp 清水:usmchome02@bb.bb.ne.jp

氏名	家族	人	年代	～	代
住所	〒				
電話番号	エアコン	台	能力kw		
FAX番号	冷蔵庫	台	容量L		
住居(○)	木造、非木造、戸建、共同	テレビ	台	B、L、P	
設置設備(○)	オール電化、太陽光発電、太陽光温水器、エコキュート、エコジョーズ、断熱ガラス・サッシ その他:				
送電月の電気	kwh/月(円/月)	年間のLPG	m <sup>3</sup> /月(円/月)	年間の都市ガス	m <sup>3</sup> /月(円/月)
年間の電気	kwh/月(円/月)	年間の灯油	kg/月(円/月)	年間のLPガス	m <sup>3</sup> /月(円/月)

相談内容：省エネに関する相談は、なんでも気軽にお願いします。

初期の頃の相談質問票



省エネ相談風景

整理番号	受付年月日	相談者	相談方法
ユ-2009-1	2019.8.21	匿名	講習会

**質問内容**  
エアコン暖房を「つけっぱなし」にするのと「こまめに入り切り」するのでは、どちらの電気代が安くなるの？

**回答**  
UNCCAでは家庭の省エネ実践出席講座を随時開催しており、ここではエアコンに関する質問が多く出ます。その内の1つであるエアコン暖房時の「つけっぱなし」と「こまめに入り切り」する時に電気代の差について説明します。エアコンメーカーのダイナミックモードのデータを示し、この比較を行ったデータを公開しています。

右のグラフは30分間隔でkwh/時を繰り返したエアコンの消費電力量を示したものです。データ比較の結果は以下の表の通りで「こまめに入り切り」する方がお得という事になります。

項目	つけっぱなし	こまめに入り切り
1日消費電力量(kWh)	27.7	21.7
1日電気代(円)	2,770	2,170

(電気代=277/kWh)

また、1日の生活スケジュールを想定して、外出時/在宅時に関わらず24時間「つけっぱなし」にしたエアコンと、外出時に運転をOFFにしたエアコンの消費電力量に比較も行っています。この場合の結果は24時間「つけっぱなし」よりも「こまめに入り切り」の方がお得となります。(詳細なデータは下記参考資料の#1の図表を参照下さい)

エアコン暖房は電気代が高いというイメージが強い「こまめに入り切り」している人は多いと思いますが、実験条件からは**30分程度の外出**からエアコン暖房は「こまめに入り切り」よりも「つけっぱなし」にした方がお得という結果となっています。実験結果は、あくまで一定の条件、環境から得られたもので、室内機、室外機の設置状況や天候、日照、最高気温、最低気温、部屋の気密性、断熱材などによって大きく変わると言えます。ですから「つけっぱなし」にするのは、好ましいことではありません。室温、設定温度、外気温の3つの温度を留意し、必要に応じて「つけっぱなし」と「こまめに入り切り」を使い分け、フィルターの掃除、サーモの調剤、カーテンの活用、サーキュレーターの併用などでも出来る賢い選択(クール・チョイス)をして省エネで快適な生活を心掛けましょう。

**参考**

- #1: <https://www.dshin.co.jp/3mki/tema/01/00012.html>
- #2: <https://www.youry.com/article/2016/03/25/20160325-170349/>

解答例(2019年)

質問&回答数の実績は以下の通り

### 実績

■ 2009年～2016年/540件

# 09

## 家庭省エネ合戦

家庭の省エネ行動が書かれたエコチェックシートを参考に夏季3カ月(7月～9月)実施可能な省エネを実践し、前年度からの電力消費量の削減率を競う事業です。

子供が主体となって家庭の省エネをチェックする「エコレンジャープロジェクト」、校区や自治会の家庭が対抗する「家庭省エネ合戦」があります。



エコチェックシート



エコレンジャー入隊式



宣誓



エコレンジャー活動報告会



成績優秀者の表彰

### 実績

- エコレンジャープロジェクト(2015年、2017年～2018年)
- 校区対抗家庭省エネ合戦(2019年)
- 自治会对抗家庭省エネ合戦(2020年)

# 10

## スマート通勤・環境にやさしい交通づくり

低炭素社会の構築に向けて、増加傾向の著しいCO<sub>2</sub>削減対策として、市民主体のマイカーに頼らないスマートな移動・環境にやさしい公共交通機関や自転車等の利用促進運動を展開します。

### スマート通勤のすすめ

#### ■ スマート通勤とは、クルマに過度に依存しないスマートな(かしこい)通勤方法

公共交通機関、自転車、徒歩、相乗り、パーク&ライド、ノーマイカーデー、環境にやさしいクルマの利用(エコカー、エコドライブ)etc.



#### ■ スマート通勤によって街が元気になる!

- 街の混雑・渋滞解消
- 公共交通機関の乗客が増える → 経営が安定、路線や便数が増加、より使いやすくなる
- 通勤による運動効果 → 従業員の健康
- 交通問題、環境、まちづくりへの理解・関心が高まる → まちづくり活動などへの積極的参加
- クルマによるCO<sub>2</sub>排出量の削減 → 温暖化防止に貢献

#### ■ そこで、事業所ごとの実情に合わせた取り組みを、出来る事から!



E-サイクルモニター報告会 2010



サイクル党宣言のステッカー-2009



E-サイクルマップ



うべ自転車レーン試走(2015年)

市民団体「うべ交通まちづくり市民会議」(うべこまち)と連携

### 実績

- 自転車利用促進E-Cycleクラブ事業(2008年～)
- 交通によるCO<sub>2</sub>見える化事業(2009年)
- スマート通勤促進事業(2009年～)
- エコドライブ推進活動(2015年)

# 11

## 学童・団体

小・中学校への省エネ・環境教育講師派遣は2015年度から学童保育クラブを対象に加え、更に放課後子ども教室や自治会等団体へと範囲が広がり、申し込めば市民の誰でも省エネ・環境教育を受講できるようになりました。

UNCCAは講師の派遣、授業のサポート業務の他、講師として教育に関わっています。又、環境教育の手引きとなる「環境教育メニュー」を作成し、年度毎の見直しと新メニュー追加により内容の充実を図っています。2022年度版には22名の講師(団体を含む)による108のメニューがあります。

省エネ・環境教育(学童保育クラブ・団体)実績

年度		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
学童保育 クラブ	回数	9	10	9	13	11	5	10	67
	受講者数	370	287	399	663	445	137	273	2574
団体	回数	0	1	1	6	12	4	10	34
	受講者数		29	20	182	178	91	115	615

### 学童保育クラブ



2018年度／黒石小学童の授業風景(講師:UNCCA)



2020年度／小羽山小学童の授業風景(講師:UNCCA)

### 団 体



2019年度／見初地域づくり協議会の授業風景  
(講師:UNCCA)



2022年度／神原校区子ども委員会授業風景  
(講師:溝田、UNCCA)



# 資料編

---

UNCCA Data



# UNCCA 歴代職員一覧

【2005/6/1 民間移行以後】

年度	事務局長	事務員	省エネ・FF	プロジェクト	交通関係	COF	ST
2005 <sup>※1</sup> (H17)	石井 隆	森山 裕子 早川 純子					
2006 (H18)	仰木 則康	早川 純子 神徳 泰彦 正木 諄子	岩井 淑恵 塩川 陽子				
2007 (H19)	仰木 則康	名越 久美	岩井 淑恵	真野 司郎 清水 幹生			
2008 (H20)	仰木 則康	名越 久美		清水 幹生 舛田 良樹	兼久 威矩 大津 紀夫		
2009 (H21)	仰木 則康	名越 久美	清水 幹生 田中 賢次		兼久 威矩 今井 貴絵 三隅 毅憲		
2010 (H22)	仰木 則康	名越 久美	松井 民男		兼久 威矩 栗原 得光 永山亜希子	西原 一誠 春木 英治	
2011 (H23)	仰木 則康	名越 久美 木原 裕子	松井 民男 春木 英治		兼久 威矩 三浦 正男	亀田 修 柴田 大造 正木 幸造	
2012 (H24)	仰木 則康	木原 裕子	松井 民男		兼久 威矩	亀田 修	
2013 (H25)	仰木 則康	木原 裕子	松井 民男		兼久 威矩	亀田 修	藤井由美子 太田 幹夫
2014 (H26)	仰木 則康	木原 裕子	松井 民男		兼久 威矩		太田 幹夫
2015 (H27)	仰木 則康	木原 裕子 殿河内 誠	松井 民男		兼久 威矩		太田 幹夫
2016 (H28)	仰木 則康 (~2016/12) 殿河内 誠 (2017/1~)	木原 裕子	松井 民男		兼久 威矩		太田 幹夫
2017 (H29)	殿河内 誠	木原 裕子	松井 民男	笠井 三夫 (2017/6~)	兼久 威矩		太田 幹夫
2018 (H30)	殿河内 誠	木原 裕子	松井 民男 太田 幹夫	笠井 三夫	兼久 威矩		
2019 (R1)	殿河内 誠	木原 裕子	松井 民男 太田 幹夫	笠井 三夫	兼久 威矩		
2020 (R2)	殿河内 誠	木原 裕子	松井 民男 太田 幹夫	笠井 三夫	兼久 威矩		
2021 <sup>※2</sup> (R3)	殿河内 誠	木原 裕子	松井 民男 太田 幹夫	笠井 三夫	兼久 威矩		
2022 (R4)	殿河内 誠	木原 裕子	松井 民男 太田 幹夫	笠井 三夫	兼久 威矩		

※1 6月1日 市役所より寿町事務所に移転

※2 2021/4/13 寿町事務所より中央町現事務所に移転

## 年 譜 ～ UNCCA20年のあゆみ ～

年 号	記 事	
平成13年度 (2001年度)	・宇部市地球温暖化対策ネットワーク(仮称)設立起案	2002年2月
平成14年度 (2002年度)	・設立準備会(5回開催)	5月～10月
	○設立総会&交流会(於:宇部フロンティア大学大講堂) ネットワーク加盟:92団体 (審議)・規約・事業計画・予算案承認 ・役員選任 代表:中西弘山口大学名誉教授 顧問:藤田市市長	10月12日
	・第1回幹事会(幹事:24名) 幹事長に中村安弘氏選出	11月
	・ノーマイカーデーワーキンググループ(以下WG)検討会開催(2回)	12月～1月
	・「省エネナビモニター」「燃費ナビモニター」実施	12月～2月
	・宇部市民パワー祭に参加(於:シルバーふれあいセンター)	2月
	・市内一斉ノーマイカーデー:交通量調査・アンケート調査実施	3月
平成15年度 (2003年度)	・「市内一斉ノーマイカーデーアンケート結果」を「広報宇部」に掲載	6月
	・「100万人のキャンドルナイト」実施(協賛)	6月
	・ノーマイカー月間キャンペーン「ノーマイカーチャレンジ宣言」実施	12月
	・提供番組をFMきららから放送(毎週月曜55分18回)	12月～3月
	・「地球となかよし県民運動」環境家計簿を実施	1月～3月
	・宇部市民パワー祭(第3回)に参加	2月
平成16年度 (2004年度)	・100万人のキャンドルキャンペーン実施	6月
	・地球温暖化防止キャンペーン土曜夜市を開催	7月～8月
	・地球温暖化対策パネル・環境パネル展「みんなで考えよう地球のこと」開催(於:フジグラン宇部)	8月
	・環境教育WG第1回協議会を開催	11月
平成17年度 (2005年度)	・事務所を移転	6月
	・なの花プロジェクト(種まき・移植・施肥)	9月～3月
	・宇部市リサイクルフェアに参加 リターナブル食器の使用・普及を行う	10月
	・宇部まつりに参加 地球温暖化パネル展示 熱発電・手動発電などの展示・実演を行う	11月
	・HPを開設 <a href="http://ubeondanka.net">http://ubeondanka.net</a>	11月
	・第5回市民パワー祭に参加 活動紹介、リターナブル食器 普及フォーラムを開催(うべ環境倶楽部、エコ・ファイターズと共催)	2月
	・市民共同発電に関する勉強会を実施 講師:気候ネットワーク事務局長田浦健朗氏	2月
平成18年度 (2006年度)	・なの花プロジェクト「なの花まつり2006in下岡」写真コンテスト	4月
	・フィフティ・フィフティ事業による環境教育開始(小学校3校、中学校1校)	6月～11月
	・環境省チーム・マイナス6%支援事業:メディアとの連携事業(MD事業)内定	7月
	・レジ袋実態調査	8月～9月
	・グリーンコンシューマー度の調査	8月～11月
	・マイバッグコンテスト開催	9月～10月
	・「めざせマイバッグ党1000人運動」実施	9月～10月
	・宇部市リサイクルフェア 温暖化対策啓発パネル展示、オリジナルマイバッグの作成ブース、 リユース食器の使用推進(山大エコファイターズと協力)	10月
	・マイバッグ手作り教室開催(2回)	10月
	・宇部まつり(於:エコ広場) 会員出展:19団体 UNCCA:温暖化対策啓発パネル(YCCCAと協同)、オリジナルマイバッグの作成 特設スタジオ:マイバッグコンテスト表彰式、環境クイズ	11月
	・マイバッグ展示会開催(於:宇部市文化会館、宇部日報社共催)	
平成19年度 (2007年度)	・2007年なの花プロジェクト なの花写真・標語コンテスト実施	5月
	・ほたるマップUBE2007:市事業に共催	5月

年 号	記 事	
	・平成19年度環境省「ソーラー・マイレージクラブ委託事業」内定	7月
	・平成19年度「わたしがつくったマイバッグ環境大臣賞」に応募 消費者部門(カサ利用以外)優秀賞奥橋チエ子さん受賞	9月
	・宇部市リサイクルフェアに参加 地球温暖化防止の啓発(山口県地球温暖化防止活動推進センターが協力) パネル展示、オリジナルマイバッグ作成ブース出展	9月
	・下水道環境フォーラムinうべ開催 特別講演:見城美枝子氏、パネルディスカッション	10月
	・温暖化トメリンピックinやまぐち発表会参加 「2006年度スタイリッシュなマイバッグ推進運動」が奨励賞を受賞	10月
	・マイバッグ月間 (共催:宇部市、宇部日報社 協力:チーム・マイナス6%、山口大学大学院理工学研究所) 市内販売店にポスター掲示し、マイバッグの普及・促進を呼びかけ	11月
	・宇部まつりに参加 UNCCA:オリジナルマイバッグの作成、地球温暖化防止の啓発(YCCCAと協同) 会員:丸太切りの体験、ネイチャークラフト	11月
	・宇部市グローバル500賞受賞10周年記念事業 「環境首都を目指す自治体 全国フォーラム in 宇部」(宇部市主催)を聴講	11月
	・白熱電球から省エネ電球交換を促進する「省エネキャンペーン」実施 (地域連携による省エネ電球促進事業、主催:宇部電器商組合、エフエムきらら、UNCCA 共催:宇部市グローバル500賞受賞10周年記念事業実行委員会、宇部市) 省エネ電球の半額販売、省エネモニター募集、私のチャレンジ宣言等	12月～3月
	・エコサイクル事業モニター講習会、健康チェック(宇部市と共催)	2月
	・こどもエコ倶楽部体験講座にて「温暖化防止スペシャルスクール」DVD上映	3月
	・宇部マテ ECO CONCERT:エコクイズ実施	3月
	平成20年度 (2008年度)	・E-cycleクラブ事業委託事業(地球環境基金)に内定
・地球温暖化防止キックオフイベント『宇部・山陽小野田・美祢 地域連携による ストップ ザ 温暖化!!』県委託事業実施 3地域協議会のコラボレート宣言採択		6月
・2008年度環境省ソーラー・マイレージクラブ委託事業に採択		6月
・E-Cycleセミナー開催		7月
・うべ・ソーラーマイレージクラブ会員会議開催		9月
・うべ・ソーラーマイレージクラブ太陽光発電設備見学会を実施(再春館製薬所)		9月
・地球温暖化防止トメリンピック1次審査入選		9月
・宇部市リサイクルフェアに参加		10月
・省エネ家電普及促進事業:省エネマイスター養成研修会実施		10月
・マイバッグ手作り教室開催(於:宇部市環境保全センター)		10月
・地球温暖化防止トメリンピック最終審査 ピカッと地域連携賞		10月
・宇部まつり参加		11月
・省エネ家電普及促進事業セミナー開催		11月
・E-サイクルモニター体験記録報告会		1月
・ソーラー・マイレージクラブ全国大会参加:マイレージトップ表彰でウベクラブから7名受賞 溝田忠人氏が省エネ事例発表		3月
・宇部マテ ECO CONCERT:エコクイズ実施、グリーン電力証書採用		3月
平成21年度 (2009年度)	・地球温暖化防止活動推進業務(ふるさと雇用再生補助事業)契約	4月
	・ほたるマップUBE2009 市事業に共催	4月
	・2009年度省エネ家電普及促進事業の助成決定	4月
	・宇部港港湾セミナーにてグリーン電力証書採用	5月
	・省エネ相談窓口を設置	6月
	・エコ学習トランク環境講座開催(於:福祉会館・2回)	6月
	・低炭素地域づくり面的対策事業を(株)バイタルリードと共同受託	6月
	・ほたるマップUBE2009 ほたるフォトコンテスト2009審査会	7月
	・ECO学習トランク環境講座開催(於:図書館・2回)	8月
	・省エネ家電普及促進:省エネマイスター勉強会開催	8月
	・低炭素地域づくり面的対策事業:協議会開催(3回)	8月～2月

年 号	記 事	
	・グリーン電力証書購入による宇部興産チャリティーコンサート開催	10月
	・宇部市リサイクルフェア参加	10月
	・宇部まつりに参加 地球温暖化対策啓発パネル、自転車発電・太陽光発電などの展示・実演	11月
	・太陽光発電所ネットワーク山口地域協議会設立準備会(Pre-PVNY)設立承認	11月
	・PVNY(PV-Net山口)会員募集(7市地球温暖化対策地域協議会を訪問)	12月～2月
	・低炭素地域づくり面的対策事業:アンケート調査	1月
	・省エネ家電普及促進事業報告会開催(電器商組合、環境共生課、UNCCA)	3月
	・宇部マテ ECO CONCERT:エコクイズ実施、グリーン電力証書採用	3月
・E-サイクルモニター体験記録報告会開催	3月	
平成22年度 (2010年度)	・地球温暖化防止活動推進業務(ふるさと雇用再生補助事業)契約	4月
	・「カーボン・オフセットの森づくり推進事業」(緊急雇用対策事業)契約	5月
	・「交通によるCO2見える化事業」(緊急雇用対策事業)契約	6月
	・カーボン・オフセットの森づくり推進委員会開催(5回)	7月～3月
	・低炭素地域づくり面的対策協議会開催(4回)	7月～2月
	・カーボン・オフセットの森づくり推進COF啓発セミナー開催	8月
	・やまぐちいきいきエコフェアに出展	10月
	・グリーン電力証書購入による宇部興産グループチャリティーコンサート開催	10月
	・カーボン・オフセットの森づくり:どんぐり拾いを実施	10月
	・「エコフェア2010 in UBE」に出展	10月
	・宇部まつりに出展(グリーン電力証書採用)	11月
	・スマート通勤協力要請の企業訪問を実施	11月
	・FMきららより「エコキッズ・アワー」を放送(6回)	1月～3月
	・低炭素杯2011出場(於:東大安田講堂):優秀賞を受賞	2月
	・臨時省エネ相談・診断窓口を開設(於:宇部市役所)	2月
	・交通によるCO2見える化:モニター体験報告会及び低炭素セミナー	2月
	・「CO2吸収源の森づくり植樹祭」を開催(於:亀浦公園)	3月
	・宇部マテ ECO CONCERT:エコクイズ実施、グリーン電力証書採用	3月
平成23年度 (2011年度)	・省エネ教育+C152:D167推進業務契約	4月
	・地球温暖化防止活動推進業務(ふるさと雇用再生補助事業)契約	4月
	・自転車発電機見える化装置導入	5月
	・省エネ教育推進業務小中学校省エネ環境教育実施(小学校4校、中学校1校)	5月～9月
	・「環境にやさしい交通づくり推進事業」・「カーボン・オフセットの森づくり推進事業」 (緊急雇用対策事業)契約	5月
	・フジグラン宇部にて省エネ相談・診断窓口開設(3日間)	6月
	・「カーボン・オフセットの森づくり推進事業」(緊急雇用対策事業)契約	6月
	・ゆめタウン宇部にて省エネ相談・診断窓口開設(3日間)	7月
	・宇部スマート通勤協議会開催(3回)	7月～3月
	・レンタサイクル先進地調査を実施(下関、福岡、水俣)	7月～2月
	・FMきらら「エコキッズアワー」を放送(2回)	8月
	・カーボン・オフセット推進事業:COF委員会開催(5回)	8月～3月
	・カーボン・オフセット推進出前講座開催(5回)	8月～1月
	・カーボン・オフセット推進セミナー開催(於:男女共同参画センターフォー・ユー)	9月
	・やまぐちいきいきエコフェア出展(於:阿知須きららドーム、2日)	9月
	・グリーン電力証書購入による宇部興産グループチャリティーコンサート開催	9月
	・レンタサイクル社会実験:駅チャリ・うべ実施	10月～12月
	・エコフェア2011 in UBEに出展、環境セミナー開催(2講座)	10月
・エコ通勤優良事業所認証登録(山口県第1号)	10月	
・グリーン電力証書購入による宇部日報社100周年イベント開催	11月	
・宇部まつり出展(グリーン電力証書購入)	11月	

年 号	記 事	
	・第一回くすのき元気フェスタにカーボン・オフセット出展	11月
	・県内一斉ノーマイカーデー参加	11月
	・図書館にて省エネ相談・診断実施(3日間)	12月
	・地球温暖化対策・省エネ出前講座実施	12月
	・交通まちづくりセミナー開催(於:市立図書館)	2月
	・CO <sub>2</sub> 吸収源の森づくり植樹祭(於:亀浦公園)	3月
	・FMきららエコキッズアワー放送	3月
	・宇部マテ ECO CONCERT:エコクイズ実施、グリーン電力証書採用	3月
平成24年度 (2012年度)	・自転車マナー教室(於:二俣瀬ふれあいセンター)	4月
	・第5回やまぐちバス博出展(於:ときわ公園)	4月
	・第51回山口県高等学校青少年赤十字南部地区リーダーシップトレーニングセンター講師派遣	7月
	・2012年度第1回宇部スマート協議会(於:ヒストリア宇部)	7月
	・親子で夏休み!集まれKID's in 山口宇部空港(於:2階出発ロビー、FMきららと共同)	8月
	・「やまぐちいきいきエコフェア」に出展(於:きらら博記念公園きらら元気ドーム)	10月
	・2012年度第2回宇部スマート協議会(於:ヒストリア宇部)	10月
	・宇部まつり出展(グリーン電力証書購入)	11月
	・第1回うべマーケットに出展(於:中央町ルナーレ前三角広場周辺)	11月
	・エコフェア2012 in UBEに出展(於:ときわ公園)	11月
	・UNCCAおよび宇部スマート通勤協議会が中国運輸局長表彰を受ける (環境保全及び交通バリアフリー等関係優良活動団体)	11月
	・広島県地球温暖化防止活動推進員ステップアップ研修にて活動紹介	2月
	・スマート通勤を考える会の開催(シルバーふれあいセンター)	2月
	・宇部マテ ECO CONCERT:エコクイズ実施、グリーン電力証書採用	3月
平成25年度 (2013年度)	・第21回環境自治体会議「ひおき会議」(2回)	5月~6月
	・親子でスタディツアー水俣(熊本県水俣市)実施	7月
	・充電式ミニソーラーカーの工作教室開催(セブン-イレブン記念財団助成)2回	7月~8月
	・親子でスタディツアー対馬(長崎県対馬市)実施	8月
	・第1回ごきげん未来フェスタ出展:クイズ、自転車発電体験、ミニソーラーカー工作教室実施	7月
	・集まれKids! 夏休みエコ学習in山口宇部空港	8月
	・やまぐちいきいきエコフェア 三地域協議会合同出展(下関、山陽小野田、宇部)	10月
	・宇部まつり UNCCA全般:活動紹介、チャレンジクイズ、エコトランク、グリーン電力証書	11月
	・市民スタディツアー水俣(熊本県水俣市)実施	11月
	・環境やまぐち推進会議に出席開始	11月
	・トコトン話そう!自転車のこと「自転車にやさしい地域づくりセミナー」開催	2月
	・第11回まちなかエコ市場:みなまたファンクラブとの共同出展	3月
	・宇部マテ ECO CONCERT 2014:エコクイズ実施、グリーン電力証書採用	3月
平成26年度 (2014年度)	・ときわ公園さくらまつり出展:エコクイズ、自転車発電、ソーラー玩具工作	4月
	・充電式ミニソーラーカーの工作指導員研修会実施	6月
	・第2回ごきげん未来フェスタ: 活動紹介、エコクイズ、自転車発電機体験、ミニソーラーカー工作教室	7月
	・「夏休みミニソーラーカーの工作教室」(子どもゆめ基金助成)2回	7月、8月
	・集まれKids! 夏休みエコ学習in山口宇部空港:ミニソーラージェット機の工作教室、折り紙飛行機	8月
	・水俣スタディツアー受入れ	8月
	・対馬スタディツアー受入れ	8月
	・宇部まつり: 環境クイズ、エコトランク、自転車発電機体験、ミニソーラーカー工作教室、グリーン電力証書	11月
	・宇部志立市民大学環境学部交流会にてUNCCAの活動紹介	2月
	・「自転車にやさしい地域づくりセミナー」開催	2月
	・宇部マテ ECO CONCERT 2015:エコクイズ・エコクイズ実施、グリーン電力証書	3月
	・第6回Bikebiz会議(岡山県)に参加	3月

年 号	記 事	
平成27年度 (2015年度)	・周防大島町なぎさクラブ「ミニソーラーカーの作成」:環境クイズ、ミニソーラーカー工作教室実施	4月
	・「CO <sub>2</sub> 吸収源の森」メンテナンス(亀浦処分場跡地)の観察・草刈り・支柱立替え(3回)	5月~3月
	・ハイブリッドミニソーラーカーの工作指導員研修会実施	6月
	・ハイブリッドミニソーラーカー工作教室(トヨタ環境活動助成プログラム)	7月
	・エコレンジャープロジェクト活動(環境省:メディアとの連携支援事業)	7月~11月
	・親子でスタディツアー対馬(長崎県対馬市)実施	8月
	・集まれKids!夏休みエコ学習in山口宇部空港	8月
	・第3回ごきげん未来フェスタ:エコクイズ、自転車発電機体験、ミニソーラーカー工作教室	10月
	・宇部まつり:環境クイズ、自転車発電機体験、ミニソーラーカー工作教室、サテライトラジオ放送	11月
	・エコドライブ教室開催	11月
	・自転車まちづくりシンポジウム開催	11月
	・エコレンジャープロジェクト活動報告会実施(環境省:メディアとの連携支援事業)	1月
・エコドライブセミナー開催	2月	
平成28年度 (2016年度)	・ハイブリッドミニソーラーカー工作キット作成及び指導員研修会(トヨタ環境活動助成プログラム)	5月、6月
	・ハイブリッドミニソーラーカー工作教室(トヨタ環境活動助成プログラム)	7月
	・再生可能エネルギー親子体験 ミニソーラーカー工作教室(宇部高専とのコラボ事業)	8月
	・平成28年度スタディツアー推進事業 対馬からの受入れ(宇部市委託事業)	8月
	・子供向け環境スタディツアー・コラボ事業(山口きらめき財団助成事業)周防大島へのスタディツアー	8月
	・宇部まつり:省エネ診断、ミニソーラーカー工作教室、自転車発電機体験、グリーン電力証書	11月
	・山口県地球温暖化対策地域協議会情報交換会出席	11月
	・第4回ごきげん未来フェスタ:省エネ診断、ミニソーラーカー工作教室、自転車発電機体験	11月
	・環境首都創造フォーラム2016年度in宇部 事例発表「スタディツアーの取り組み」	1月
	・IPCC地球温暖化防止コミュニケーター養成講座受講・登録	2月
	・まちなかエコ市場:活動紹介、エコレンジャー募集、ミニソーラーカー工作教室	3月
	・環境審議会への出席開始	
	・宇部市公共交通協議会への出席開始	
・地域教育力向上プロジェクト 委員会・研修会等参加(計18回)		
平成29年度 (2017年度)	・JR宇部線利用促進協議会への出席開始	4月、2月
	・新天町子どもまつり:ミニソーラーカー工作教室、エコレンジャー活動紹介・隊員募集	5月
	・「まちなか省エネキャンペーン」実施	6月
	・「エコレンジャープロジェクト」活動実施(トヨタ環境活動助成プログラム助成事業)	7月~12月
	・平成29年度スタディツアー推進事業 水俣市からの受入れ(宇部市委託事業)	8月
	・平成29年度スタディツアー推進事業 水俣市へのツアー(宇部市委託事業)	8月
	・ごきげん未来フェスタ: 環境クイズ、自転車発電機体験、省エネアンケート(宇部志立市民大学との共催)	10月
	・宇部まつり: 自転車発電機体験、ミニソーラーカー工作教室、サテライトラジオ放送、グリーン電力証書	11月
	・山口県地球温暖化対策地域協議会情報交換会出席	11月
	・平成29年度スタディツアー推進事業 実施状況報告会(宇部市委託事業)	12月
	・自治会向け「家庭の省エネ実践講座」開始	
	・(株)エフエムさらら:民間団体とメディアとの連携支援事業(環境省)番組出演(34回)	
	・うべ環境コミュニティ:地域教育力向上プロジェクト 委員会・研修会等参加(計21回)	
	・うべ自転車レーン施工2周年記念イベント及びサイクルフェスタin山口宇部空港参加	
平成30年度 (2018年度)	・新天町子どもまつり:ミニソーラーカー工作教室、エコレンジャー活動紹介・隊員募集を実施	5月
	・宇部市食品リサイクルグループ推進協議会への出席開始(4回)	5月~2月
	・山口県サイクル・ライフプロジェクト会議出席(2回)	5月~2月
	・「まちなか省エネキャンペーン」: 家庭の省エネクイズ実施(ゆめタウン宇部2Fエレベーターホール)	6月
	・エコレンジャープロジェクト活動(トヨタ環境活動助成プログラム助成事業)	7月~11月
	・地球温暖化推進員活動実施(小羽山校区)	10月

年 号	記 事	
	・かねこキッズまつり:ミニソーラーカー工作教室実施	10月
	・宇部まつり: 自転車発電機体験、ミニソーラーカー工作教室、サテライトラジオ放送、グリーン電力証書	11月
	・エコレンジャープロジェクト活動報告会(トヨタ環境活動助成プログラム助成事業)	12月
	・(株)エフエムきらら:民間団体とメディアとの連携支援事業(環境省)番組出演(34回)	6月~12月
令和元年度 (2019年度)	・新天町子どもまつり:ミニソーラーカー工作教室	5月
	・「まちなか省エネキャンペーン」実施(ゆめタウン宇部2Fエレベーターホール)	6月
	・山口県地球温暖化防止推進員研修会出席(2回)	7月、2月
	・校区対抗「家庭の省エネ合戦」(共催:宇部市環境衛生連合会)	7月~11月
	・まちなかエコ市場:ミニソーラーカー工作教室、省エネクイズを実施	10月
	・まるごとCOOL CHOICE in Library(校区対抗「家庭の省エネ合戦」活動報告会実施)	11月
	・ミニソーラーカー工作教室開催:(公財)マツダ財団助成事業(3回)	
	・(株)エフエムきらら:民間団体とメディアとの連携支援事業(環境省)番組出演(30回)	7月~1月
令和2年度 (2020年度)	・宇部市地域循環共生圏創造コンソーシアムへの出席	6月
	・宇部市環境保全センター基幹的設備改良工事事業者選定委員会への出席(2回)	8月~2月
	・チーム対抗家庭省エネ合戦:(公財)山口きらめき財団助成事業	7月~11月
	・山口県地球温暖化防止推進員研修会(2回):書面及びアンケート	8月~2月
	・「まちなか省エネキャンペーン」(フジグラン宇部):家庭の省エネクイズ実施	8月
	・まちなかエコ市場:COOL CHICEクイズ実施	11月
	・まるごとCOOL CHOICE in Library (ミニソーラーカー工作教室、チーム対抗家庭省エネ合戦報告会、 エフエムきららサテライト放送出演実施)	12月
	・(株)エフエムきらら:民間団体とメディアとの連携支援事業(環境省)番組出演(30回)	
・NPO法人うべ環境コミュニティ:ESDうべ推進協議会 総会、研修会当参加(9回)		
令和3年度 (2021年度)	・ミニソーラーカー工作教室:(公財)マツダ財団助成事業 (3回)	
	・宇部市公共交通協議会(6回)	6月、2月
	・ESDうべ推進協議会への出席 総会、幹事会 研修会(2回)	6月~3月
	・JR宇部線利用促進協議会:書面議決(2回)	6月、10月
	・宇部市地域循環共生圏創造コンソーシアムへの出席	6月
	・チーム対抗家族省エネ合戦:(公財)山口きらめき財団助成事業	7月~11月
	・宇部市環境保全センター基幹的設備改造工事事業者選定委員会への出席(2回)	8月~2月
	・山口県地球温暖化防止推進員研修会(2回):書面及びアンケート	8月~2月
・「まちなか省エネキャンペーン」(フジグラン宇部):家庭の省エネクイズ実施	8月	



# UNCCAが実施した講演一覧

(注\* 肩書は実施時のもの)

実施日	講師*	演題・テーマ	備考
2003年10月12日	名古屋市新大門商店街振興組合理事長 岩田 正 氏		総会後の「温暖化対策セミナー」
2004年 6月27日	省エネ研究会	「楽しくお得な省エネ生活」	総会後の「フォーラム」
2006年 2月15日	気候ネットワーク事務局長 田浦健朗 氏	地球温暖化問題と市民共同発電の取り組み	市民共同発電に関する勉強会
2006年 6月17日	UNCCA代表 中西 弘 氏	持続可能な地球社会の形成について	総会後の環境講演会・報告会
2007年 6月30日	山口大学教授 幹事長 中村安弘 氏	中国地域における地球温暖化対策の事例紹介	総会後の環境講演会・報告会
2007年10月 1日	環境省地球環境局地球温暖化対策課課長補佐 下村善嗣 氏	地球温暖化の現状について	環境セミナー 今なら間に合うストップ・ザ温暖化
	NPO法人太陽光発電ネットワーク事務局長 都筑 健 氏	太陽光発電は未来の主役	
2007年10月26日	青森大学教授 見城美枝子 氏	暮らしの中からもみた環境問題	下水道フォーラム in うべ
2008年 6月 1日	京都大学名誉教授 松井三郎 氏	地球温暖化問題とどう取り組むのか	地球温暖化防止キックオフイベント
2008年 6月28日	山口大学名誉教授 溝田忠人 氏	我が家の省エネルギーの工夫から世界の環境問題へ	総会後の環境講演会・報告会
2008年 7月20日	自転車活用推進研究会副理事長 石田久雄 氏	自転車の新しい波	自転車利用促進セミナー
2008年10月14日	(財)省エネルギーセンター中国支部事務局長 大庭 泉 氏	最新家電の身近なエコ～省エネ型家電の選び方・使い方～	省エネマイスター養成研修会
	山口大学大学院理工学研究科教授工学博士 中村安弘 氏	地球温暖化の現状について	
2008年11月 8日	環境省地球環境局地球温暖化対策課課長補佐 足立晃一 氏	地球温暖化の現状について	うべソーラー・マイレージクラブ事業セミナー いまなら間に合うストップザ温暖化!
	NPO法人太陽光発電所ネットワーク事務局次長 伊藤麻紀 氏	市民が広げる太陽光発電	
	山口大学名誉教授 溝田忠人 氏	我が家の省エネ紹介	
2009年 5月30日	宇部市長 藤田忠夫 氏	宇部のまちづくり～10年先を見通して～	総会後の環境講演会・報告会
2009年 8月28日	山口大学名誉教授 溝田忠人 氏	エネルギー・環境問題でこの世の中はどう変わる?	うべ省エネマイスター勉強会
	(財)日本電子情報教育振興協会理事 倉田健一 氏	家電製品のCS(顧客満足)と関連法規	
2010年 7月 3日	宇部商工会議所会頭 千葉泰久 氏	どう生きていくのか 一仕事と人生一	総会後の環境活動報告会・講演会
2010年 8月28日	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社環境エネルギー部 主席研究員 竹田 雅浩 氏	カーボン・オフセットの最新動向及びオフセット・クレジット(J-VÉR)制度の概要について	カーボン・オフセット啓発セミナー
2011年 2月19日	NPO自転車活用推進研究会 理事長 小林成基 氏	低炭素社会の交通は自転車が主役 自転車について知っているようで知らないこと 世界一自転車を愛用する日本人の都合な悩み	低炭素交通セミナー
2011年 9月 3日	カーボン・オフセットフォーラム事務局ディレクター 細埜あや 氏	カーボン・オフセット仕組み発見セミナー	防ごう地球温暖化! 減らそうCO2!セミナー
	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 主席研究員 竹田雅浩 氏		
	中電技術コンサルタント(株) 循環システムグループリーダー 乗越 晃 氏	国内クレジット制度の概要と活用事例	

実施日	講 師 *	演題・テーマ	備 考
2011年10月29日	高知工科大学教授 八田章光 氏	地球を救うヒーローは、だれ?	エコフェア2011 in UBE 環境セミナー
	福井工業大学准教授 笠井利浩 氏	“あまおと”からはじまる雨水活用 ～雨水から環境を考えよう～	
2012年 2月18日	山口大学工学部 社会建設工学科助教 鈴木 春菜 氏	市民で支える公共交通とまちづくり	低炭素交通づくりセミナー
2012年 6月 9日	環境ジャーナリスト 環境問題研究者 石 弘之 氏	70億に達した地球 ～人類の未来はどうなる	UNCCA総会后 10周年記念事業「市民環境講演会」
2013年 6月29日	元宇部興産株式会社専務取締役、 前宇部フロンティア大学教授、工学博士 吉森 忠彦 氏	「資源とエネルギー ～最近のニュースをやさしく解説」	総会後の「環境講演会」
2014年 6月28日	学校法人 香川学園宇部環境技術センター 所長 NPO法人環境共生機構 理事長 臼井 恵次 氏	エコアクション21 一地域事務局「やまぐち」の活動一	総会後の「報告会・環境講演会」
	山口県アクティブシニア協会理事 (西部部会担当) 北見 幹治 氏	NPO法人 山口県アクティブシニア協会 AYSA西部部会の活動紹介	
	山口大学教授・UNCCA幹事長 工学博士 小金井 真	快適な住まいと省エネルギー	
2015年 6月20日	新光産業株式会社取締役営業技術部長 森重 吉朗(もりしげ よしあき)氏	建設業における環境への取組み	総会後の「報告会・環境講演会」
	山口県産業技術センター企業支援部 副部長 友永 文昭(ともなが ふみあき)氏	センターの環境への取組み	
	山口県再エネアドバイザー 中国電力株式会社山口支社 副支社長 新谷 敦博 氏	「再生可能エネルギーをめぐる動き」	
2016年 6月18日	株式会社 超高温材料研究所 顧問 松村 義一 氏	「地球温暖化防止への貢献」	総会後の「報告会・環境講演会」
	宇部興産総合サービス株式会社 取締役 松本 肇 氏	「設備管理と環境活動」	
	IPCCリポートコミュニケーター/ 前UNCCA事務局長 仰木 則康 氏	「私たちの暮らしと地球温暖化 ～IPCC AR5から～」	
2017年 6月17日	非営利株式会社市民共同発電うべ 代表取締役社長 新谷 弘昌 氏	「非営利株式会社市民共同発電 うべの設立」	総会後の「報告会・環境講演会」
	うべ交通まちづくり市民会議 会長 高橋 成次 氏	「うべこまちの自転車まちづくり活動」	
	山口東京理科大学工学部教授 貴島 孝雄 氏	「次世代自動車の概要と技術」	
2018年 6月16日	株式会社エフエムきらら 取締役 田村 知里 氏	「省エネファミリーが地球を守る」	総会後の「報告会・環境講演会」
	NPO法人うべ環境コミュニティー 副理事長 薄井 洋基 氏	「こども達の生きる力を育むための地域 教育力向上プロジェクト」	
	株式会社エコビルド(安成工務店関係会社) 常務取締役 芳西 直史 氏	「省エネ住宅の必要性和その意義」	
2019年 6月15日	宇部市立藤山小学校 教諭 4年生担任 三好 保雄 氏	「だれでもできる小学校環境教育」	総会後の「報告会・環境講演会」
	一般社団法人宇部青年会議所 理事長 株式会社アースクリエイティブ 専務取締役 中島 浩 氏	「(株)アースクリエイティブの環境事業」	
	気象防災アドバイザー 日本気象予報士会理事 弘中 秀治 氏	「気候変動と防災」	

# 本誌発行に 賛助いただいた 会員企業様

UBE(株) UBE三菱セメント(株) セントラル硝子(株) 新光産業(株)  
UBEマシナリー(株) (株)宇部スチール (株)ティーユーエレクトロニクス  
太陽石油(株) 宇部物流サービス(株) 宇部興産セメントサービス(株)  
(株)宇部興産総合サービス 宇部マテリアルズ(株) (株)長門製作所  
(株)日本管財環境サービス (有)トラステック (株)アースクリエイティブ  
(株)エフエムきらら テクノUMG(株) 非営利(株)市民共同発電うべ



# 地球と化学に 息吹きを。

今日も、どこかであたらしい産声があがり  
今日も、地球はまわっています。

そんな“あたりまえ”を続けるために。  
私たちUBEは、独自の技術力で自然環境と向き合います。

一分一秒、日進月歩、  
明日につながる今日を発見の連続に。

より豊かな暮らしの実現へ向けて、  
化学で世界に、そして地球に寄り添っていきます。

2022年4月1日、宇部興産株式会社はUBE株式会社に変わりました。

**UBE** Transform  
Tomorrow  
Today



# ～『いいもの』を世界に～

## We Deliver World Class Performance

私たちUBEマシナリーグループは、“製品”、“サービス”、  
そして“ひと”との融合・調和から生み出される、  
心をこめた『いいもの』を世界にお届けします。

2022年4月、宇部興産機械株式会社は  
「UBEマシナリー株式会社」に社名を変更しました。

# UBE



# UBEマシナリー株式会社

<https://www.ubemachinery.co.jp/>

## セントラル硝子株式会社宇部工場

セントラル硝子グループの事業活動を大きく捉えると、ガラスと化学という二つの分野に大別できます。そのいずれもが、未来の社会に大きく貢献する可能性を秘めています。当社はこの二つの世界で、技術や知見を深耕するとともに、社会やユーザーの要請を探索し、それに応えるべく日々弛まざる努力を重ねています。さらにガラス、化学両部門の技術を融合して、他にない新製品を創り出すことで、セントラル硝子グループの幅広い未来を形成していきます。

住所 宇部市大字沖宇部5253番地  
TEL 0836-22-5111  
HP <https://www.cgco.co.jp/>

宇部工場は1936年に山口県宇部市に設立された宇部曹達工業株式会社からスタートし、ソーダ灰・苛性ソーダの生産から、化学肥料、無機化学製品へ事業を拡大してきました。現在は医農薬原薬、ファインガス等のフッ素系ファインケミカル製品の生産も行っています。

## セントラル硝子



### 【化成品事業】



化成品事業で、肥料製品の生産過程で分離されるフッ素に着目し、その有効利用を図ったことから、当社のフッ素との関わりが始まりました。医農薬原薬・中間体、半導体・液晶関連製品を主とするファインケミカルなどの高機能、高付加価値分野の成長へとつながっています。

### 化学品 | Chemicals

当社の事業の原点です。各種産業の基礎材料となる無機・有機化学製品を提供しています。

### ファインケミカル | Fine Chemicals

フッ素化技術を核として研究開発型の事業を展開し、主に医農薬原薬・中間体や半導体関連分野を中心に、高純度、高機能製品を提供しています。



## 持続可能な社会の実現へ向け

私たちは社会の一員として、事業活動と環境保護の調和を図りつつ、社会が求める構造物と、美しい自然環境を、子供達に残します。その目的を達成する為に、法令の遵守はもちろんのこと、従業員一人一人が「環境保全にあたり、自分達に何が出来るか？」を常に考え、事業活動における環境負荷の低減と、継続的な改善を図ります。

人と自然をつなぐ。

# SHINKO

新光産業株式会社



代表取締役社長 古谷 博司



地域未来牽引企業

本社 / 〒759-0297 山口県宇部市厚南中央二丁目1番14号

TEL : 0836-45-1111 (代表)

<https://www.ube-shinko.co.jp/>



# Infinity with Will

ずっと支える、地球の未来を。

社会のインフラを支えつづけること。  
持続可能な社会への確かな答えを導き出すこと。  
そして、一人ひとりの安全な暮らしを守り抜くこと。

その使命は大きい。  
だからこそ、私たちの仕事は、  
無限の可能性に満ちあふれています。

この先もずっと、  
人と地球の未来を支えつづけていくために。

最高の品質を、  
最高の技術とサービスで、世界中に提供する。  
環境と調和する未来へ、循環型社会をリードする。  
従来の枠にとどまらない新たな領域にも挑戦します。

歴史と実績のある新会社。  
UBE三菱セメントにどうぞご期待ください。



三菱マテリアルと宇部興産は、両社のセメント事業を統合し、  
新会社「UBE三菱セメント株式会社」へ。

**UBE三菱セメント株式会社**  
Mitsubishi UBE Cement Corporation

[www.mu-cc.com](http://www.mu-cc.com)



## 地球とエネルギーの未来を考える

20世紀半ば以降に観測された、地球温暖化などの気候変動は、人間による影響が主な原因であることが極めて高いとされています。その割合は95%以上。<sup>※1</sup>

地球の恵みのなかで暮らすわたしたちは、この星と共生していくことを深く考えなくてはなりません。地球に生きる一員として。

自由な発創とチャレンジ精神で、エネルギーの豊かな未来を考えていきます。

※1 出典:IPCC(気候変動に関する政府間パネル)第5次評価報告書

# 太陽石油

<https://www.taiyooil.ne.jp>

本社／東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル15F

四国事業所／愛媛県今治市菊間町種4070-2

山口事業所／山口県宇部市大字西沖ノ山字西沖13-3

この星と人のチカラに。

# SOLA<sup>●</sup>TO

目指すはゼロ・エミッション

**UBE** / 株式会社宇部スチール

<https://www.ube.co.jp/ubs>



総合広告代理・総合印刷

# PRIX

## 創舎

〒755-0151 山口県宇部市西岐波宇部臨空頭脳パーク5番  
TEL0836-54-0000(代) FAX0836-54-0227

西日本工場：山口県宇部市 | 中部工場：岐阜県岐阜市  
東京・名古屋・岐阜・大阪・岡山・広島・松江・鳥取・高松・岡山・宇部・北九州・福岡

鶴田 一郎



Nippon Kanzai Kankyo Service

ライフラインを創る、守る技術で

安心・安全に貢献します。

株式会社 **日本管財環境サービス**

本 社/〒541-0047 大阪市中央区淡路町三丁目 6 番 3 号 TEL.06-6563-7350  
中国支店/〒754-0014 山口市小郡高砂町 2 番 7 号 TEL.083-976-0345

**UBE**

**宇部物流サービス株式会社**

代表取締役社長 古 谷 浩

宇部市大字小串 1 9 7 8 - 1 0

TEL 0 8 3 6 - 3 1 - 3 1 5 8

<https://www.ubr.co.jp>

# 県内企業の困ったに対応します!

## 派遣

- IT・他技術者
- 一般事務
- 受付案内等



## DX

- システムのDX化  
に関してのご相談
- システム監査資格保有

**TrustTech**  
株式会社トラステック

〒755-0042  
山口県宇部市松島町 17-3 ハイウッドビル 4F  
TEL 0836-37-6175 (担当: 吉本)

## 太陽光発電で電気の地産地消

太陽光発電を取り入れた地球に  
やさしい暮らしをご提案します

非営利株式会社 市民共同発電うべ  
〒755-0072 宇部市中村2丁目6-11  
電話 0836-39-5946  
mail [shiminkhube01@outlook.com](mailto:shiminkhube01@outlook.com)

弊社は、2016年10月、宇部市内の環境保全活動団体等の有志で設立。太陽光などの再生可能エネルギー源を利用した発電・発熱業務を非営利で行っています。

宇部市内7小中学校の屋上に太陽光発電設備を設置して発電しています。日々の発電量をホームページで発信しています。

市民共同発電うべ

検索

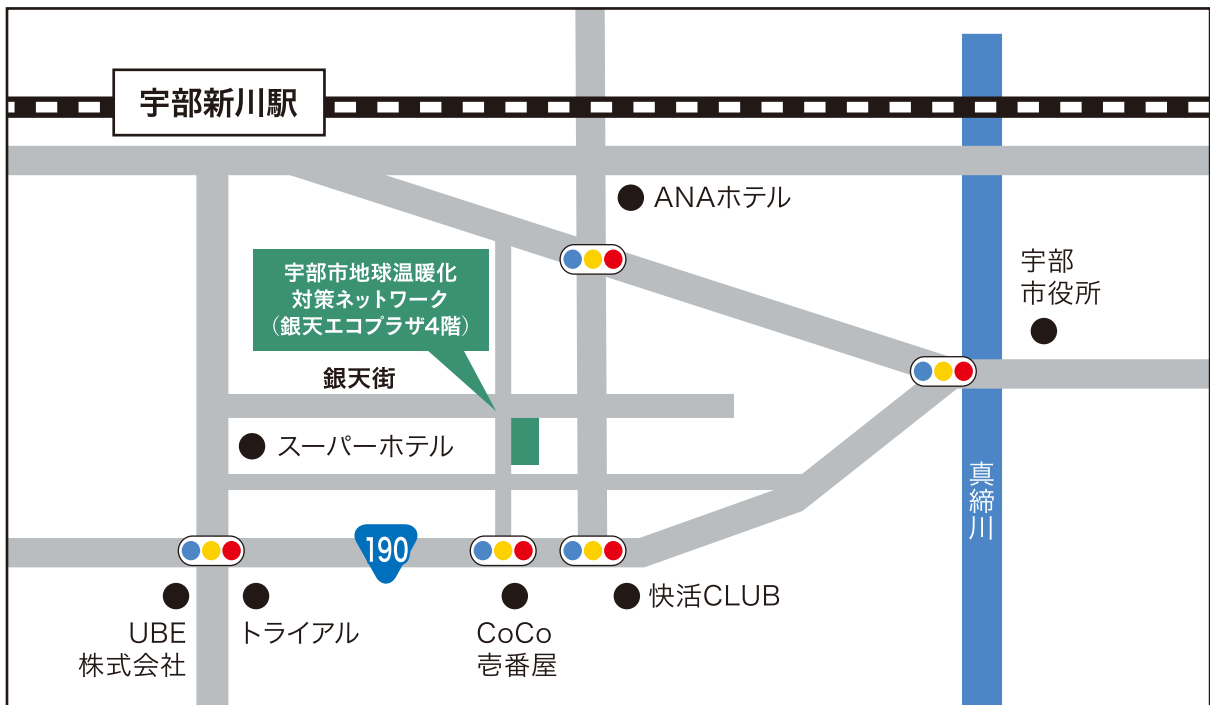
## 事業概要

「宇部市地球温暖化対策ネットワーク」は、省エネルギー及び低炭素社会の形成を目指し温室効果ガス削減に向け、産・官・学・民の相互理解と協力のもと、地域における地球温暖化対策を協議、実践し、環境共生都市の実現に寄与することを目的としています。

平成14年12月に「地球温暖化対策の推進に関する法律」に規定された「地球温暖化対策地域協議会」の登録を受けました。

平成17年7月、温暖化対策啓発事業をこれまで以上に効率よく実施していくため組織等の見直しを行いました。その結果として、幹事会機能の充実と事務局を宇部市環境共生課から民間に移管し、現在にいたっています。

## アクセス



### 宇部市地球温暖化対策ネットワーク (UNCCA)

〒755-0045 山口県宇部市中央町2丁目11-21  
【TEL】 0836-38-8183 【FAX】 0836-38-8183  
【URL】 <http://ubeondanka.net/>





## 編集後記

ここに多くの関係者様のご協力そして多くの企業様のご協賛により20周年記念誌を発行できましたことに編集者一同感謝の念に堪えません。たまたま在任期間中にこの20周年を迎えた事務局員一同ですがUNCCAの歩みを振り返る良い機会となりました。

UNCCAの発足に向け強いリーダーシップを取られた藤田元市長及びその声に賛同して加わった多くの先人たちの想いに応えるべくSUSTAINABLE DEVELOPMENTを続けなければならないと決意を新たにしました次第です。

皆様ご承知の様にUNCCAは宇部市の地球温暖化対策地域協議会です。産官学民の連携活動が要であり、その実現に向け事務局員一同努力を惜しみません。今後共会員皆様の絶大なるご支援とご協力をお願い申し上げます。(事務局長：殿河内)



### 笠井

地球温暖化防止に多少なりとも貢献できればとメンバーの方の足を引っ張らないよう努力していきたいと思います。

### 松井

省エネ・環境教育、ミニソーラーカー工作教室を担当。去年始めた野菜作り、地球温暖化が身に沁みています。

### 兼久

活動参加15年、楽しみながら学ばせてもらいました。今後も微力ながらお手伝いしたいと思っています。

### 太田

立ち上り時から関わったUNCCA20年の歳月には思い出が一杯です。足枷とならぬ様にこれからも老骨に鞭打って頑張ってください。

### 殿河内

チームワーク抜群の事務局スタッフです。10年後には宇部市民の誰もが知っているUNCCAを目指して頑張ります。

### 木原

これからも市民目線、主婦目線で地球温暖化について学びつつ、皆さんへ啓発していけたらいいなと思っています。

**宇部市地球温暖化対策ネットワーク  
設立20周年記念誌**

**【発行】** 2022年12月

**【発行者】** 宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)

代表: 渡邊 裕志

**【編集】** UNCCA事務局

**【印刷】** 株式会社 創舎



宇部市地球温暖化対策ネットワーク  
(UNCCA)